

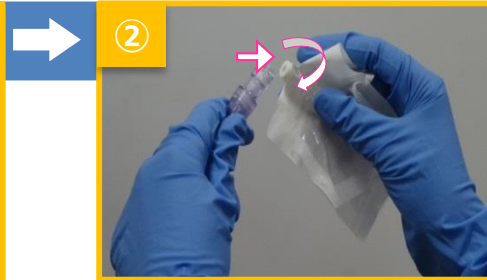
Safe Access™ クローズドC 使用手順書



生理食塩水
(投薬終了後のメインルートウォッシュアウト用)
と抗がん薬入りバックを用意し、
①ルート内を生理食塩水でプライミングする。
②プライミング終了後、ビン針を抗がん薬
入りバックに付け替える
③ルートをメインルートのセフトポート
及びセフトAプラグに接続し投与を
開始する。



輸液ルートとクローズドC本体を接続する。
カチカチと音が鳴り、接続が外れないこと
を確認する。



クローズドC本体をプライミングキャップに
真っ直ぐ押し込み、押し込んだ状態で
右に回転させ、突起(ツメ)と嵌め合わせ
ロックし接続する。



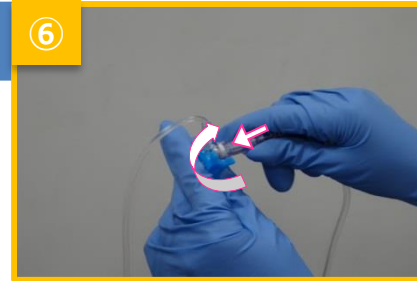
しっかりとクローズドC本体とプライミングキャップ
が接続されていることを確認し、生理食塩水で
先端までプライミングを行う。
(キャップの蓋を開放しておく。薬液充填後は、
プライミングが自動的にストップする)



先端までプライミングしたクローズドC付
き輸液ルートのビン針を、生理食塩水
のバックから抗がん薬入りバックに挿し
代える。
抗がん薬入りバックにビン針を挿す場
合は、バックを下にして挿すこと。



メインルートのセフトポート及び
セフトAプラグアクセスポートをしっかりと清拭
する。(Scrub)



プライミングキャップを外し、廃棄する。
クローズドC本体をセフトポート及び
セフトAプラグに真っ直ぐ押し込み、
押し込んだ状態で右に回転し、突起(ツメ)
と嵌め合わせて接続する。



投与終了後、クローズドC付き輸液ルート
をメインルートから外し、そのまま廃棄する。

使用上の注意点

- ①開封後、ローラーカレンメを点滴筒付近まで上げること
- ②キャップ付きAプラグのキャップは、開放した状態でプライミングすること
- ③クローズドCをセフトポート及びセフトAプラグから外す際は、ローラー カレンメをクローズドCから最低10cm以上離すこと

- ④クローズドCをセフトポート及びセフトAプラグから外す際は、ローラーカレンメをクローズドCから最低10cm以上離すこと
- ④クローズドCをセフトポート及びセフトAプラグから外す場合は、真っ直ぐ外すこと
- ⑤抗がん薬でプライミングする際は、先端まで薬液がきたらすぐにキャップの蓋を閉めること。